

わ く わ く

5月号

本 だ な

1 2 3 年



えほん



E 『 カイマンのクロ ^{ひと} 人とくらししたワニ 』

マリア・エウヘニア・マンリケ／文 ラモン・パリス／絵
とどろきしずか／訳 福音館書店

あかちゃんカイマン(ワニ)をひろったファオロは、クロくんとなづけてたいせつにそだてていました。ちっぽけだったクロくんが、2メートルになったころ、ファオロはすきな人とけっこんしたいとかがえます。そこで、クロくんをすきな人にしようかいつことにしました。

K913 『 おてがみほしいぞ 』

こうまるみづほ／作 丸山誠司／絵 あかね書房
オオカミのギロンは、てがみがほしくてたまりません。てがみをうけとったどうぶつたちが、みんなうれしそうだからです。そこでギロンは、じぶんにてがみをかいて、ポストにいれることにしました。ところが、どれだけまってもてがみがとどかないのです。

ものがたり



K913 『 さかさまがっこう 』

莉田澄子／作 つちだのぶこ／絵 文溪堂
わすれものをしてだいくんは、さかだちをして「さかさまになあれ」とじゅもんのようにつぶやいてみました。すると先生が、わすれものをしたことをほめてくれたのです。それだけではなく、じゅぎょう中におしゃべりをして、先生はにこにこしています。

ものがたり

E 『 ここがわたしのねるところ せかいのおやすみなさい 』

レベッカ・ボンド／文 サリー・メイバー／作画
まつむらゆりこ／訳 福音館書店

あついくにでもさむいくにでも、みんなそれぞれいごちのいいばしょでねむります。川にうかぶいえの中や、ハンモックの上、大きなだんろの上など、せかいの人たちがねているばしょをしようかいつています。

ちしきのほん



としょかんのまどぐちには、くみだてると本になる「わくわく本だな」もあるよ。

ホームページもみてね！〈編集・発行〉 富山市立図書館 富山市西町5番1号 電話 076-461-3200

わ く わ く

5月号

本だな

4 5 6 年



物語



K949『ラビットホッピング! うさぎがぼくのパートナー!?』

マーリン・エリクソン/作 きただいえりこ/訳

森山標子/絵 理論社

アルヴィンの家の庭に、うさぎが迷いこんできました。そのうさぎの飼い主は、イルラという女の人です。イルラはラビットホッピングという競技に出るうさぎを育てていて、うさぎがハードルをとぶところを見せてくれました。

アルヴィンはイルラにすすめられて、うさぎのトレーナーになって競技に参加することにします。

物語

K913『ブレーメン通りのふたご』

蓼内明子/作 井田千秋/絵 フレーベル館

ふたごのマキとカツラは、いつも学校帰りによるお店で、ふたごのおばあさんたちと出会いました。ところが、おばあさんたちは顔や話し方があまり似ていません。マキは、ふたりが本当のふたごかうたがいはじめました。

そんなある日、マキたちはおばあさんたちが住むアパートに遊びに行くことになります。



ちしきの本

E『山の上に貝がらがあるのはなぜ? はじめての地質学』

アレックス・ノゲス/文 ミレン・アシアイン=ロラ/絵

宇野和美/訳 岩崎書店

岩ばかりの山の中で、貝がらが見つかることがあります。じつはこの貝がらは、大昔の化石で、山の地層を調べると何年前のものか知ることができます。そして貝のまわりにある岩石からは、近くにどんな生き物がすんでいたかがわかるのです。

海にすむ貝がどうして山の上にあるのか、いっしょに想像してみましょう。



図書館のまどぐちには、くみたとすると本になる「わくわく本だな」もあるよ。

ホームページもみてね! <編集・発行> 富山市立図書館 富山市西町5番1号 電話 076-461-3200